

14 番（小川義昭議員）

どうもありがとうございます。

過去5年間でこの公共施設等の維持・更新費用が15.3億円ですか。スパンに分けていくと、これから10年間で年平均35.3億円ということで、これから年間約20億円が今までよりもこの公共施設の維持管理で増えるわけですから、どうかしっかりと、この本市の限られた財源の中でありますので、どうかしっかりとした財政運営を図っていただきますようよろしくお願いいたします。

それでは、続いて、今年3月に策定された白山市公共施設等個別施設計画の内容に関し、2点にわたりお伺いします。

まず、公共施設等（建築物とインフラ資産）の数値についてであります。

1点目、平成27年3月に策定された総合管理計画では、本市が所有・管理する公共施設等の規模は、建築物が521施設で総延べ床面積は約57万平方メートル、さらにインフラ資産である道路、トンネル、橋梁、水道・下水道施設は総延長2,572キロメートルとありますが、個別施設計画では建築物が428施設で総延べ床面積は約32.3万平方メートルとあり、施設は93施設、総延べ床面積は24.7万平方メートル減少していますが、その減少理由についてお伺いします。

また、インフラ資産である道路、トンネル、橋梁等は、総合管理計画には総延長2,572キロメートルとありましたが、個別施設計画には建築系公共資産のみが掲載されており、インフラ系資産は掲載されていません。よって、インフラ資産である道路、トンネル、橋梁、水道・下水道施設の総延長2,572キロメートルが増加したのか減少したのかを明らかにお願いします。